Canon

LX-D400

⚠安全にお使いいただくために

はじめにお読みください
ご使用前に必ず本書をお読みいただき、将来いつでも使用できるように大切に保管してください。
安全にお使いいただくために、以下の事項を必ずお守りください。また、本製品の取扱説明書に記載されていないことは行わないでください。

⚠ 警告
取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負うおそれのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの警告事項をお守りください。

⚠ 注意
取り扱いを誤った場合に、傷害を負うおそれや物的損害が発生するおそれのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの注意事項をお守りください。

重要
守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、かならずお読みください。

■ 心臓ペースメーカーをお使いの方へ (RFID ユニット RF-L01 のみ)

⚠ 警告

- 本プリンターのオプションの「RFID ユニット RF-L01 (以下、RFID ユニット)」からは微弱な電波が出ており、使用する用途・場所によっては、医療機器に影響を与える恐れがあります。
  植え込み型心臓ペースメーカーなどの植え込み型医療機器をご使用の方は、RFID ユニットから 22cm 以内に近づかないでください。また、RFID ユニット のご使用にあたっては、医師にご相談ください。

■ 設置場所について

⚠ 警告

- アルコール、シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。引火性溶剤が製品内部の電気部品などに接触すると火災や感電の原因になります。

⚠ 注意

- 次の場所には設置しないでください。
  - 火気のある場所
  - 湿気やほこりの多い場所
  - 低温・低湿、または高温・高湿の場所
  - 潮風が当たる場所
  - 急激な温度変化や湿度変化のある場所
  - 磁気や電磁波を発生する機器に近い場所
  - ぐらついた台の上や傾いている場所
  - 振動のある場所
  - 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所
  - 毛足の長いじゅうたんやカーペットの上
  - 屋外や直射日光の当たる場所
- 本プリンターの通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり火災の原因になることがあります。

©CANON FINETECH NISCA INC. 2025 - 2026

PRINTED IN JAPAN

重要

- 部屋を急激に暖めた場合や暖かい部屋へ本プリンターを移動した場合、プリンターの表面や内部に水滴（結露）が生じることがあります。また、保管場所と使用する場所の温度や湿度に著しく差があるなど急激な温度変化や湿度変化は、印刷不良の原因になります。この場合は、1 時間以上放置して周囲の温度や湿度に慣らしてから使用してください。
- 本プリンターの設置場所が水平ではない場合、エラーが発生したり、インクが出なくなったりするなど、正常に動作しないことがあります。

■ 電源について

警告

- 火災や感電の原因になりますので、以下の事項を必ずお守りください。
  - 指定された電源電圧や周波数以外で使用しない
  - 付属の電源コードを使用する。付属の電源コード以外は使用しない
  - 電源コードを、他の機器に転用しない
  - 1 つのコンセントに複数の電源プラグを差し込まない
  - 延長コードは使用しない
  - 電源コードに足を引っ掛けないよう配線する
  - 電源コードを傷つけない／加工しない／引っ張らない／束ねない／結ばない／無理に曲げない
  - 電源コードに重いものをのせない
  - 電源コードを熱器具に近づけない
  - 電源プラグはコンセントの奥まで差し込む
  - 近くに雷が発生した場合は、電源プラグをコンセントから抜いて本プリンターを使用しない
  - 濡れた手で電源プラグを抜き差ししない
  - 連休などで長期間本プリンターを使用しないときは、電源を切り、電源プラグを抜く
- アース線を接続してください。また、以下の点にご注意ください。誤った接続をすると、ガス爆発・火災・感電の原因になります。
  - コンセントのアース端子、または接地工事（D 種）が行われているアース端子に取り付ける
  - 次の場所には、絶対にアース線を接続しない
    - 水道管（水道局がアース対象物として許可した水道管には接続できる）
    - ガス管
    - 電話線のアースや避雷針
- アース線を接続する場合は、必ず電源プラグをコンセントに接続する前に行ってください。また、アース線を取り外す場合は必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

注意

- いつでも電源プラグが抜けるように、コンセントの周囲にはものを置かないでください。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っ張ると、電源コードが傷つくことがあります。

■ 取り扱いについて

警告

- 火災・感電・やけどの原因になりますので、次のことを必ずお守りください。
  - 本プリンターを分解、改造しない
  - アクセサリーなどの金属や、液体の入った容器を本機の上に置かない
  - 本プリンターの近くで可燃性スプレーなどを使用しない
  - 電源プラグをコンセントに差したまま USB ケーブルを抜き差しする場合は、コネクタの金属部分に触らない
  - 本プリンターの接続部（電源コンセントやコネクタなど）に、指定品以外を接続しない
- 次のような場合は、ただちに電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に連絡してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
  - 発煙した、異臭がする、異音がする
  - 部品が破損している
  - 製品内部に異物（金属片や液体など）が入った
  - 大量にインクが漏れている
  - 電源コードやケーブル類が、発熱している、錆びている、曲がっている、擦れている、損傷がある本プリンターを落としたなど、強い力や衝撃が加わった

注意

- けがや故障の原因になりますので、次のことを必ずお守りください。
  - 電源コード、ケーブル類、製品内部のギア、電気部品などに子供の手が届かないよう注意する
  - 印刷中のプリンター内部に手を入れない
  - カッターに手やものを入れない
  - 印刷中は、部屋の換気を行う
  - 印刷直後、プリントヘッドの金属部分に手を触れない
  - インクタンク挿入部の奥には針部があるため、指を入れない
  - 搬送部に手を入れるときは、上ユニットの拍車にふれないように注意する
- 本プリンターを使用するときは、傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。

- 本プリンターを移動または輸送するときは、次のことをお守りください。誤った方法で行うと、インクが漏れたりけがの原因になることがあります。また、作業の手順とプリンターの移動方法は、ユーザーズガイドを参照してください。
  - 移動または輸送する前に、必ずお買い上げの販売店に相談の上、［屋内移動準備］または［輸送準備］を実行する
  - 電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、ケーブル類を取り外す
  - 必ず 2 人で底面のグリップをしっかりと持つ
  - 本プリンターは水平を保ったまま静かに移動する

重要

- 故障の原因になりますので、次のことを必ずお守りください。
  - 本プリンターの上に重いものを置かない
  - 本プリンターに強い衝撃や振動を与えない
  - プリンターの動作中にカバーを開けたり、電源を切ったり、電源プラグを抜いたりしない
  - 上ユニットを開いた状態で本製品を移動しない
  - 上ユニットはゆっくりと開閉する。無理な力を加えたり強い衝撃を与えない
  - 電源を切るときは、本プリンターが停止していることを確認してから行う
  - インターフェイスケーブルはコネクタの向きに注意し、正しく接続する

■ 保守・点検について

警告

- 火災・感電の原因になりますので、次のことを必ずお守りください。
  - 電源プラグは定期的に抜き、その周辺およびコンセントに溜まったほこりや汚れを乾いた布で拭き取る
  - 電源コード、電源プラグは定期的に点検し、発熱、錆び、曲がり、擦れ、亀裂のような異常な状態がないことを確認する
  - 清掃する前に必ず電源を切って、電源プラグをコンセントから抜く
  - 清掃するときは、水を含ませて固く絞った布を使用する。アルコール・シンナーなどの引火性溶剤や、ティッシュペーパー・紙タオルなどは使用しない。

■ インクタンク・メンテナンスカートリッジについて

注意

- お子様の手の届かないところに保管してください。
- 誤ってインクをなめたり、飲んだりした場合は、口をすすぐか、コップ 1、2 杯の水を飲み、直ちに医師にご相談ください。また、インクが目に入った場合は、すぐに水で洗い流し、直ちに医師にご相談ください。
- インクが皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してください。万一刺激が残る場合は、直ちに医師にご相談ください。
- インクが衣服や持ち物に付着した場合、洗っても落ちない可能性があります。
- 火気の近く、暖房器具
- の近く、自動車の中など、高温となる場所に放置しないでください。容器が変形してインクが漏れたり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
- インクタンクやメンテナンスカートリッジを火中に投じないでください。
- インクタンクやメンテナンスカートリッジを分解したり、改造したりしないでください。
- インクタンクやメンテナンスカートリッジを落としたり振ったりしないでください。

重要

- インクタンクおよびメンテナンスカートリッジは、交換するとき以外は抜き差ししないでください。部材の消耗を早める原因となります。

■ 印刷したラベルについて

注意

- 本プリンターで印刷したラベルは、くだもの、野菜などの食品に直接貼らないでください。食品などに貼る場合はラップ等の上に貼ってください。

重要

- 印刷したラベルやインクは、紫外線やオゾンにより褪色する場合があります。

■ 安全規格関連の注意マーク

電源スイッチオン（入り）

電源スイッチオフ（切り）

スタンバイ（待機状態）

プッシュプッシュスイッチ "ON" "OFF"

保護接地端子

内部に危険電圧有。カバーを外さないこと。

注意：高温触れないように注意してください。

クラスⅡ機器

可動部有：可動部に触れないように注意してください。

鋭利な箇所有。鋭利な箇所に触れないよう注意してください。

- お使いの機器によっては表記されていないマークもあります。

■ 規格 / 規制について

電波障害規制について

この装置は、クラス B 機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。なお、通信ケーブルはシールド付をご使用ください。

VCCI-B

カラープリンターの使用に関する法律について

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律 : 刑法 第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法 第 1 条、第 2 条 等

ネットワークセキュリティについてのご注意

プリンターは電気通信事業者（移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダーなど）の通信回線（公衆無線 LAN を含む）に直接接続することができません。プリンターをインターネットに接続する場合は、必ずルーターなどを経由して接続してください。

著作権について

本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。

■ 安全データシートについて

化学製品を安全かつ適切に取扱っていただくために、本製品で使用するインクに含まれる物質名やその危険有害性情報、取扱上の注意、環境への影響などに関する情報を記載しています。安全データーシート（SDS）は、その内容が変更される場合があります。最新版はキヤノンホームページ（canon.jp/ecology）にて提供しております。

■ プリンターの修理依頼・貸与・譲渡・破棄をするときの注意

各種パスワードなどのセキュリティ情報を設定している場合は、それらの情報がプリンター内に残っている可能性があります。
情報の漏えいをさけるため、プリンターを修理・貸与などで一時的に移動するときや、譲渡または破棄するときは、プリンターの設定を初期化してください。詳しい操作はユーザーズガイドを参照してください。

■ お買い求めの国・地域以外への持ち出しに関する注意事項

本製品はお買い求めの国・地域仕様の製品です。
各安全マーク / 宣言文は、それぞれ該当する国 / 地域の電圧 / 周波数にのみ有効です。
法律または規制により、お買い求めの国・地域以外では使用できない場合があります。それらの国・地域でこの製品を使用して罰せられても、弊社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

お問い合わせ

キヤノンお客様相談センター

0570-08-0064

【受付時間】
＜平日 > 9 : 00 ～ 17 : 00
（土日、祝祭日と年末年始、弊社休業日を除く）

・上記番号は 0570 から始まるナビダイヤルを利用しています。
・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、03-6634-4412 におかけください。